



敬愛



〒183-0027 府中市本町 4-16

☎ 042-361-9303

ホームページ <http://www.fuchu03c.fuchu-tokyo.ed.jp/>

節目と記念

校長 持田 晃

「久しぶりに暑いなあ」「最高にいい天気だ」との声が挙がるほどの好天気となった10月2日(金)。この日は、本来であれば創立60周年記念式典となった日でした。昨年度から実行委員会を立ち上げ、この日のために準備をしてきましたが、新型コロナの影響で準備はままならず、会議すら開催できない状況になり、記念式典はどうするのかヤキモキする日が続きました。

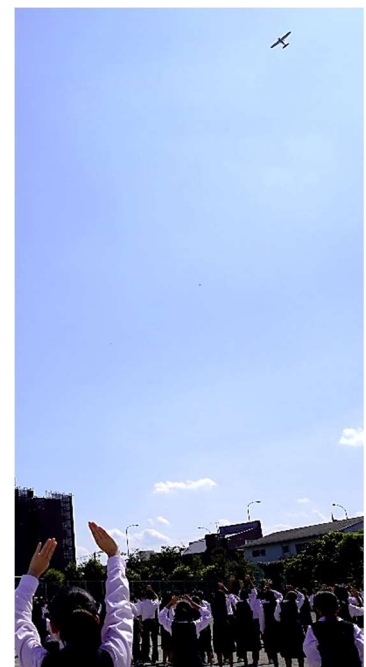
今年度市内の小中学校で周年行事を行う予定になっていたのは小学校が2校、中学校が2校の計4校でした。各学校とも先の見通しが立たない中、「このままでは、予定の日に式典はできない。」「延期をすべきか、しかしその時期に実施できる状況になっているのか」と悩ましい日が過ぎていきました。

最終的には、すでにお知らせしましたとおりに、教育委員会から中止との通知がありました。多くのお客様をお迎えする記念すべき式典でありますから、実施することの懸念はたくさんありました。



しかし、10年に一度の節目を何もしないというわけにはいきません。この記念すべき年に、府中三中に居たという形あるものがほしいと考えるのは、日本人的かも知れません。節目としての行事は、日本人独特のものを感じます。学校では、それぞれの節目で儀式的行事があります。これは、学習指導要領の特別活動、学校行事の内容に儀式的行事が示されています。内容は、「学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新的な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるように

すること」です。その節目のひとつとして、この日に航空写真を撮影しました。実は、この日に至るまでも予定を2度変えたのです。そして、この日は全校で集まる今年度最初の日ともなりました。それを祝ってくれるかのような最高の天気をごほうびにいただきました。本来航空写真は、全校生徒で人文字などをつくり、飛行機から撮影をします。新型コロナの影響で、密になってはいけなかったので、人文字をつくることはあきらめました。バラバラに立っているのも“今、この時”を表現しているのではないかと、珍しい形式での撮影となりました。一列に並ぶ生徒もいれば、輪になる生徒も、皆思い思いに久しぶりの解放感を味わいました。写真の出来上がりがとても楽しみです。



台風接近に要注意！

台風14号が関東地方に接近しています。今のところ土日が最接近の様相です。十分にご注意ください。

都立府中けやきの森学園の生徒と副籍交流

都立府中けやきの森学園の1学年に在学している青代侑也くんが9月18日（金）に来校し、1年生と副籍による直接交流をしました。

とっても元気で明るい青代くんの言葉で、すぐに打ち解けることができました。交流は、学期に1回ぐらいになります。次の交流が楽しみになりました。

副籍制度・・・都立特別支援学校の小・中学部に在籍する児童・生徒が、居住する地域の区市町村立小・中学校に副的な籍をもち、直接的な交流や間接的な交流を通じて、居住する地域とのつながりの維持・継続を図る制度です。



▲ 車いすの生徒が青代くん

予告なし避難訓練

少し前になりますが、7月30日（木）に起こったことを覚えているでしょうか？9時38分に緊急地震速報が鳴ったのです。教室は、当然静かな状態でしたので、生徒の多くは気づかなかったかもしれません。すぐに地震に備える放送が入りました。しかし・・・この後は、皆さんもご存知のように、幸い大きな揺れは来ませんでした。



▲ 予告なし避難訓練の生徒

久しぶりの緊急地震速報であり、職員も十分な体制がとれなかった反省から、職員にも生徒にも発生日時を知らせない緊急地震速報の対応訓練を9月10日（木）に実施しました。授業者は教室を、フロアー指示、放送、身近にいる生徒の安全確保指示、学年での確認の訓練です。“あわてず、頭を守る”対応が概ねできていました。

水やりボランティアが増えてます！

9月30日現在で、**50**名となりました。まだ、14日、21日、28日の活動日があります。まだ間に合います。

コロナ禍の生徒朝礼



9月28日の生徒朝礼は、新生徒会の生徒会活動方針案の説明を各教室に映像を送信して行いました。

音声は、放送で行いましたのでダブル中継の初めての試みで、放送室前は、うまくいくか緊張感いっぱい。



▲ 教室での映像の様子
▼ 放送室前での準備

弁護士を招いての社会科の授業



東京都教育委員会の指定を受け、昨年度から2年間の法教育の研究に取り組んでいます。9月28日と29日には、弁護士の先生に来ていただき、3年生の公民の授業に参加し、生徒の考えに対して意見を頂きました。

▲ 解説をする弁護士の岸先生

〇不安やストレスに向き合いましょ

新型コロナの対応が長期化し、慣れてきている反面、不安やストレスが蓄積してしまっていることも考えられます。これは、大人でも同じことが言えます。お互いに「ちょっと一言」声を掛け合ってください。資料は、東京都教育委員会からのものです。ホームページにも掲載されています。

学校のほかに相談できる場所は？

様々な公的機関で相談に応じています

子供の育ちを支える地域の支援機関

支援機関等	概要
東京都教育相談センター (東京都教育庁)	いじめ、学校生活、家族・友人関係などに関する相談を受け付けています。 対象者は、都内在住・在籍の幼児から高校生相当の年齢までの方、その保護者・親族及び教職員です。
児童相談所 児童相談センター (東京都福祉保健局) (一部の特別区)	児童相談所は、児童福祉法に基づいて設置される行政機関です。 原則18歳未満の子供に関する相談や通告について、子供本人・家族・学校の先生・地域の方々など、どなたからも受け付けています。
少年センター (警視庁)	都内には8か所の少年センターがあります。 子供の非行などの懸念でお悩みの方や、いじめや犯罪等の被害に遭い、精神的ショックを受けている少年のために、心理専門の職員が「秘密厳守」、「無料」で相談に応じます。
子供家庭支援センター (各区市町村)	子供と家庭の懸念に関する総合相談窓口です。 18歳未満の子供や子育て家庭のあらゆる相談に応じるほか、ショートステイや一時預かりなど在宅サービスの提供やケース援助、サークル支援やボランティア育成等を行っています。地域の子育てに関する情報もたくさんもっています。
民生委員・児童委員 (各区市町村)	都内の各地域に配置され、地域にお住まいの子育てに悩んでいる人、生活に困っている人、高齢者・障害者などの福祉に関する様々な相談に応じ、福祉事務所や児童相談所など各種関係機関への連携など必要な支援活動を行っています。

詳細は、都内各自治体及び最寄りの各支援機関へお問い合わせください。

「どうしたの？」一声かけてみませんか

～子供の不安や悩みを寄り添うために～

新型コロナウイルス感染症の影響により、いろいろな活動が制限される中、多くの子供たちが、通常とは異なる様々な不安やストレスを抱えていることが考えられます。

子供の心のケア

子供にいつもと違う様子や、小さな変化が見られることはありませんか？

子供が不安や悩みなどのストレスを抱えると、心や体に影響することがあります。まずは、子供の変化「こころのSOS」に気が付くことが大切です。

表情や態度の変化

きさいなことでも泣く。
 笑顔がなく、泣いている。
 感情の起伏が激しい。

視線を合わせようとしない。
 学校や友達のことを話したがらない。
 周囲を気にして、おどおどしている。

身体や服装の変化

急に食欲がなくなったり、あるいは過食になったりする。
 急に朝起きられなくなった。
 風呂に入るのを面倒くさがるようになった。
 体の痛みやかゆみを訴える。
 眠れない。
 服が破れたり、ボタンが取れたりしている。

行動や人間関係の変化

家族に反抗的になり、ものを壊すなど、攻撃的になる。
 学校に行きたがらず、休日でも家に閉じこもりがちになる。
 ゲームや面白い事など、好きなこともやりにくくなる。
 不安げにスマートフォン等を気にしたり、SNSを見たりしている。
 一人になるのを怖がり、独りげえがみられる。
 付き合う友達が急に変わったり、友達のことを聞くことがつらくなる。

令和2年9月 東京都教育庁
指導指導等企画課・地域教育支援部生涯学習課

令和2年9月 東京都教育庁指導部・地域教育支援部

子供の变化に気付いたら

子供はあなたからの「声かけ」を待っているかもしれません

気にかかる様子が見られたときの声のかけ方

「どうしたの？何か辛そうだし、とて心配してるよ。」

「母が元気がないようだけど大丈夫？」「力になれることはある？」

思いを受け止める時の言葉の例

「よく話してくれたね、大丈夫だね。」

「辛かったね、よく耐えてたよしたね。」

「今までよく頑張ってたね。」 **OK!**

「よく話を聞く」ことがポイントです！

最後まで丁寧に、聞いてみましょう。

場合により好ましくない、言ってはいけない言葉の例 ×NG

「がんばれ」「そのうちどうにかなるよ」「友達が形しむよ」「進んでほすめだ」

相談しても理解してもらえなかったと感じる場合があります。

家庭での対応に困ったら

一人で悩まずに、信頼できる誰かに相談してみましょ

学校に相談し、学校と協力することが大切です。

子供の様子が気になるときは、まずは学校に相談してみましょ。家庭以外の子供の様子を知ることにより、自分では気が付かなかった視点や対応方法に気が付くことがあります。学校には、学級担任や、学年主任、養護教諭、心理の専門家(スクールカウンセラー等)、管理職など様々な教職員がいます。

保護者の方が相談しやすしい先生にお話ください。

保護者の皆さまの心の安定が大切です

子供を心配するあまり不安になり過ぎたりしていませんか？

子供が安心して過ごせる家庭生活には、保護者自身の気持ちも安定していることが大切です。

- ・自分自身を責め過ぎないようにしましょ
- ・信頼できる人に相談してみましょ

不安や悩みへの対処について学校ではこのような指導をしています

不安や悩みは誰にでもあることです。

勉強や連絡
自分の性格
友達や異性
家族

ストレスへの対処の方法いろいろあるよ

自分の不安や悩みに気付く、ストレスに対処するために様々な経験をすることは、心の発達のために大切なことです。

どんな小さなことでも、心配なことがある場合には、身近にいる信頼できる大人に相談してみましょ。

学級担任
養護教諭
スクールカウンセラー
保護者

詳しくは・・・ [家庭で学ぶ不安や悩み\(ストレス\)への対処について](#) [検索](#)

不安や悩みがあるときは…一人で悩まず、相談しましょ

この資料は、都内の全ての公立学校を通じて、定期的に子供たちに案内しています。資料には、心理等の専門家や各種支援機関への相談先が記載されています。

この資料は、都内の全ての公立学校を通じて、定期的に子供たちに案内しています。資料には、心理等の専門家や各種支援機関への相談先が記載されています。

東京都教育委員会ホームページに掲載しています。

私の「心に残ったあの一言」

道徳の窓
NO26

「可能性をもって生きられる幸せ」

教諭 串田 明日香

私が中学2年生のとき、インドでボランティア活動をしていた方が、学校に講演をしに来ました。その方は当時の学年主任の先生の教え子で、中学生に話をさせてほしいと自ら頼んで話をしに来てくれました。

講演ではインドの人々の生活、特に子どもたちの状況について話してくれました。貧富の差が大きく、格差がまだ多く残る国であるインド。貧しい人々の子どもは学校に通えず、労働や家事などの親の手伝いをしなければ生活できない状態。そして学校に通うことができなければ、語学力や教養を身に付けることが難しい。そのような子どもたちは、大人になっても貧しい状況を打破できず、生活を変えることができません。

講師の方は言いました。「中学生のみなさんにはまず、世界には学校に行けない子どもたちがいることを知って欲しい。そして、そのような中で学校に通っている日本の子どもたちは幸せなんだ。学校で勉強ができる環境が与えられていて、努力次第でどんな職業にだって就ける。それぞれが様々な“可能性”をもっているんだ。だから、“可能性をもって生きられる幸せ”を忘れないでいてほしい」と。

その言葉は私の心に深く残りました。それまで、学校に行くことは当たり前のことで、行かなければならないところとしか思っていなかった私にとって、学校に対する見方を変えた言葉でした。そして、学校に行くことすら厳しい人のことを思うと、学校に通えることは幸せなことであり、与えられた可能性を無駄にしないようにしようと思うようになりました。

みなさんにも様々な可能性があります。中学生の時に教えてもらった言葉を胸に、今度はそれぞれの可能性を引き出し、伸ばすお手伝いをしたいと思い、私は、教壇に立っています。

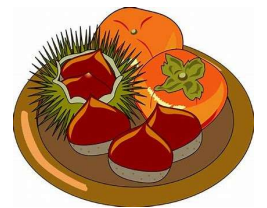
部活動表彰 おめでとうございます！

バスケットボール部

府中市三年生大会

男子の部

「準優勝」 府中市立府中第三中学校



【特別支援教室説明会】（三中エリア：一中・三中・四中・七中・八中・十中）

日時 令和2年11月7日（土）10時～11時

場所 府中第三中学校 視聴覚室

内容 特別支援教室の指導内容、入室について

参加ご希望の方は担任の先生に申し出てください。詳細についてのプリントをお渡しします。